

栄 誉 を



地域医療の向上に貢献



すずき こういち
鈴木紘一さん
(西大島新田)

功
績

昭和54年2月に「有床診療所 鈴木医院」を開業以来、30年の長きにわたり日夜地域住民の健康管理・疾病予防に尽力しております。平成元年から14年間、笠岡医師会理事・役員として公衆衛生の普及啓発、地域医療の推進発展、医師会事業の伸展に寄与されるとともに、医師会立笠岡看護高等学校の講師として、准看護師の養成にも多大な貢献をされました。昭和57年4月から現在まで、神島外小学校等の学校医として児童・生徒の健康管理に努められております。また、開業以来笠岡市の「休日当番医制度」に積極的に参加され、笠岡市介護認定審査委員、産業医等幅広く活躍されており、地域医療の向上に多大な貢献をされております。

地域文化振興に貢献



ひらい れいこ
平井鈴子さん
(笠岡)

功
績

昭和41年より舞踊「藤峰会」会主として、日本舞踊・民踊等の指導に当たるとともに、地域における生涯学習としての民踊の指導・発展に力を注ぎ、「笠岡よつちやれ」を代表として、地域の踊りの振付創作指導家として活躍をされております。同時に、昭和7年から日本舞踊発表会を継続して開催し、多くの門弟、愛好者を育てるとともに、多くの観客に喜びと芸能のすばらしさを伝え、地域文化振興の先頭に立ち続けております。また、昭和62年には和太鼓応神太鼓保存会を設立し、平成4年には応神太鼓「童」を創設、指導し、各種地域イベントで演奏するなどその幅広い文化的活躍と功績は多大であります。

おめでとーございませう

笠岡市は、毎年文化の日という佳き日に、産業、文化教育及び社会福祉事業等あらゆる分野において多大なご貢献を賜り、ご功績を挙げられました方々を表彰申し上げます。本年は、四名の方々を表彰申し上げ、ここに深く敬意と感謝の意を表する次第であります。受賞者の皆様のさらなるご活躍とご多幸をお祈りすると共に「活力ある福祉都市」の実現に向けて、行政と市民がしっかりと手を携えた真の協働によるまちづくりに取り組んでまいりますので今後とも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



笠岡市長 高木直矢